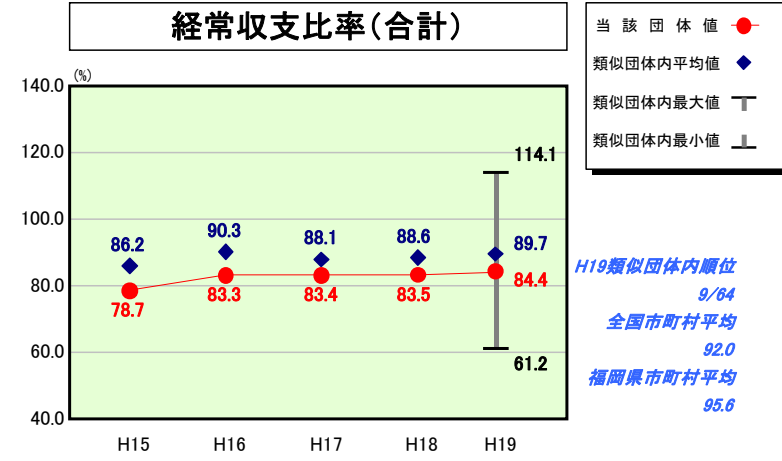


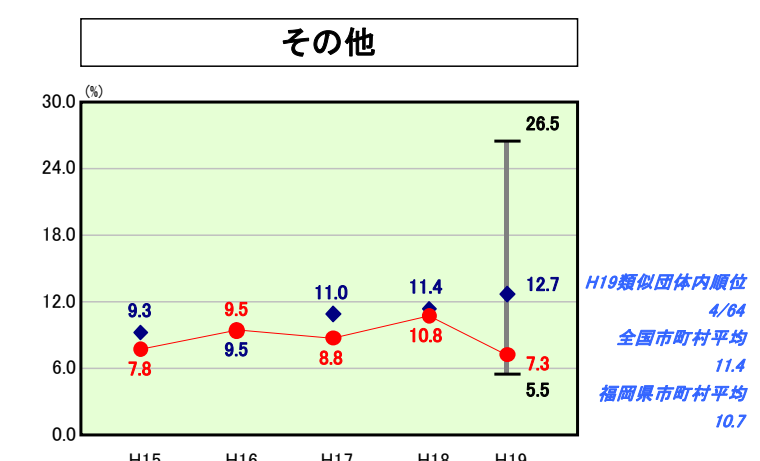
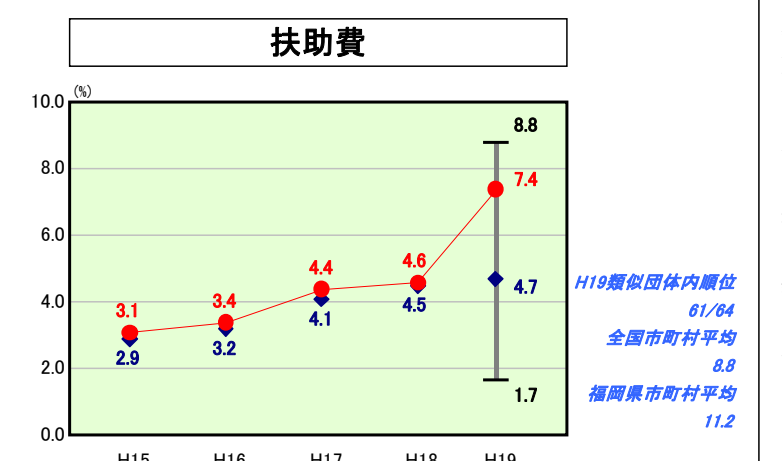
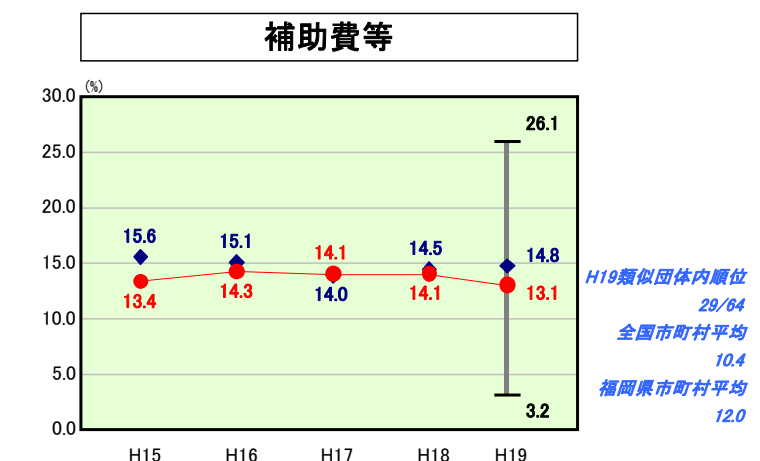
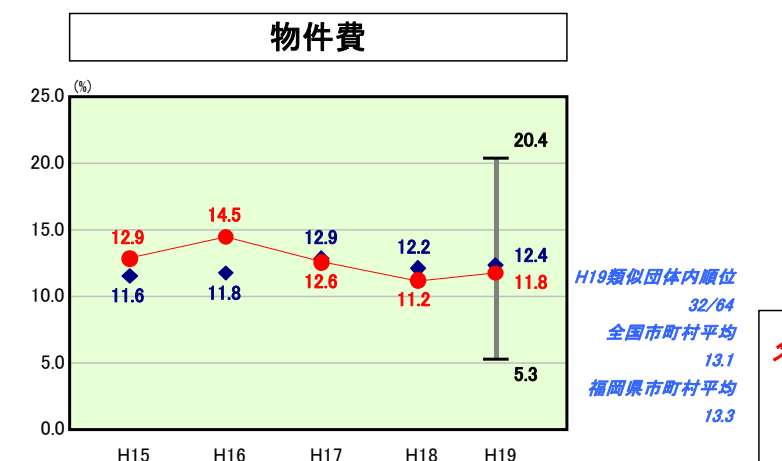
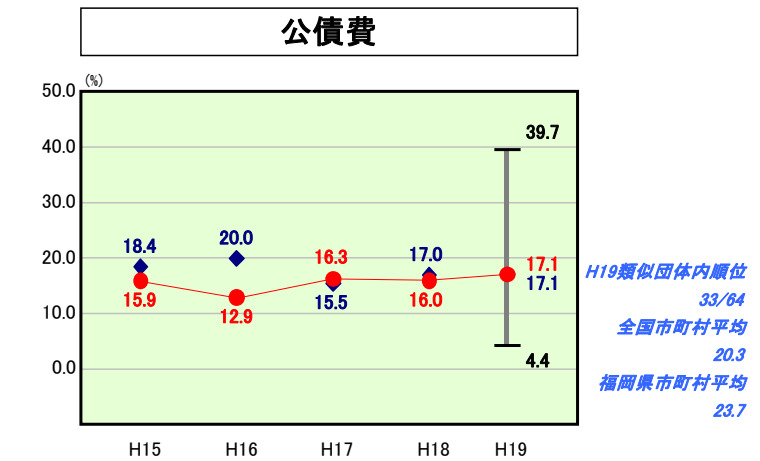
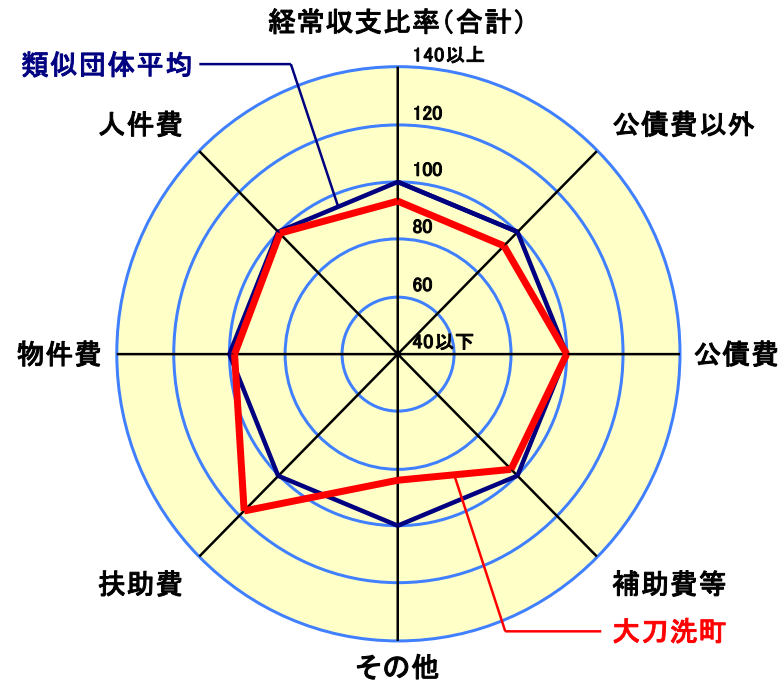
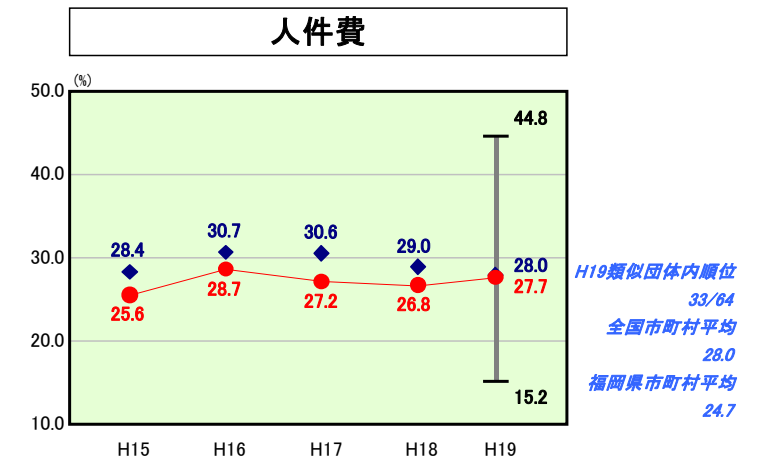
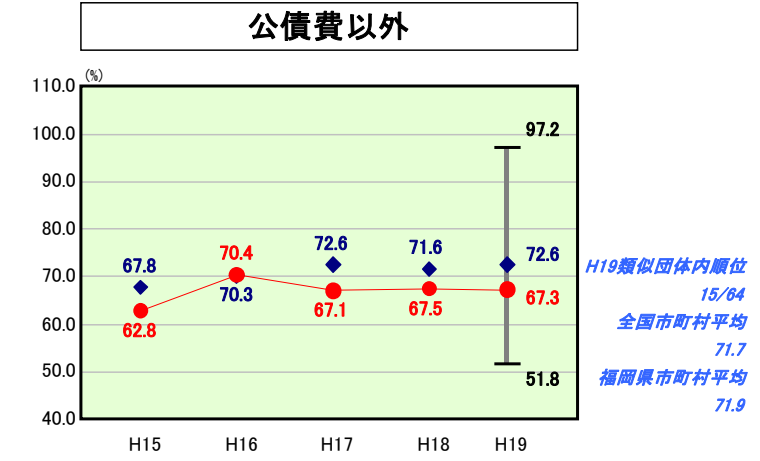
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 大刀洗町

経常収支比率の分析



人口	15,599人(H20.3.31現在)
面積	22.83 km ²
歳入総額	4,852,033千円
歳出総額	4,674,852千円
実質収支	165,992千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

○経常収支比率
 類似団体平均値を下回っているが、扶助費の増加(前年比2.9%増)、公債費の増加(前年度比1.1%増)により年々悪化している。今後、医療費の抑制や建設事業の事業効果等を精査して、起債借入れを抑制し公債費の削減に努める。

○人件費
 これまで、職員数を抑制してきたこと及びゴミ処理業務や消防業務を一部事務組合で行ってきたことにより、類似団体平均より低い。しかしながら、一部事務組合への負担金のうち人件費・物件費等に充てる費用を加えると人口1人当たりの金額は大きく増加する。今後とも、職員数の削減に努めるとともに、一部事務組合に対しても削減を求める。

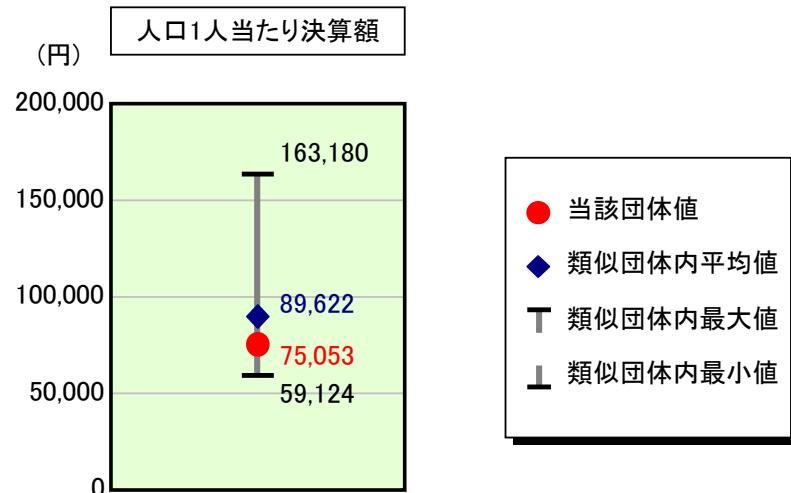
○扶助費
 医療費の増加、児童手当の給付年齢の緩和や障害者介護給付費の増加等により扶助費が増加傾向にある。健康増進事業を推進して医療費等抑制に努める。

○公債費
 近年大型の整備事業(大刀洗公園整備事業・下高橋官衙遺跡土地購入事業)等が集中したことの影響で、地方債の元利償還金が膨らんでいる。さらに、下水道事業・ごみ焼却場整備への繰出金・負担金など、公債費に類似の経費を合わせると、公債費等の負担は非常に重たいものになっている。公債費のピークは平成19~24年度になると見込まれ、それまでは、非常に厳しい財政運営となること、予想される。そのため、地方債の新規発行を伴う普通建設事業を抑制することとしている。

○普通建設事業費
 平成18年度大幅に増加したのは、老朽化した中学校校舎を平成17・18年度に改築を行ったためである。今後、公債費抑制のためにも、普通建設事業費の事業効果等を精査して、財政健全化に努める。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

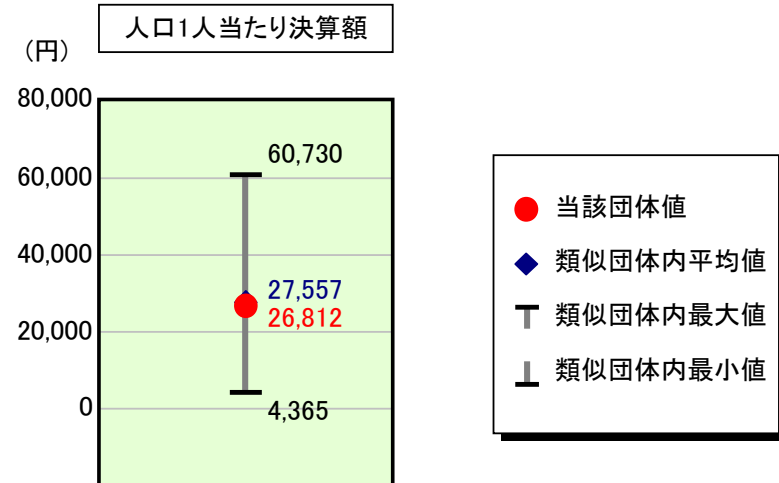
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	984,844	63,135	75,850	▲ 16.8
賃金(物件費)	73,463	4,709	4,730	▲ 0.4
一部事務組合負担金(補助費等)	128,986	8,269	11,781	▲ 29.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	409	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	52,242	3,349	3,621	▲ 7.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	5,764	370	1,291	▲ 71.3
▲退職金	▲ 74,541	▲ 4,779	▲ 8,060	▲ 40.7
合計	1,170,758	75,053	89,622	▲ 16.3

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.90	8.34	▲ 2.44
ラスパイレス指数	96.9	95.3	1.6

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

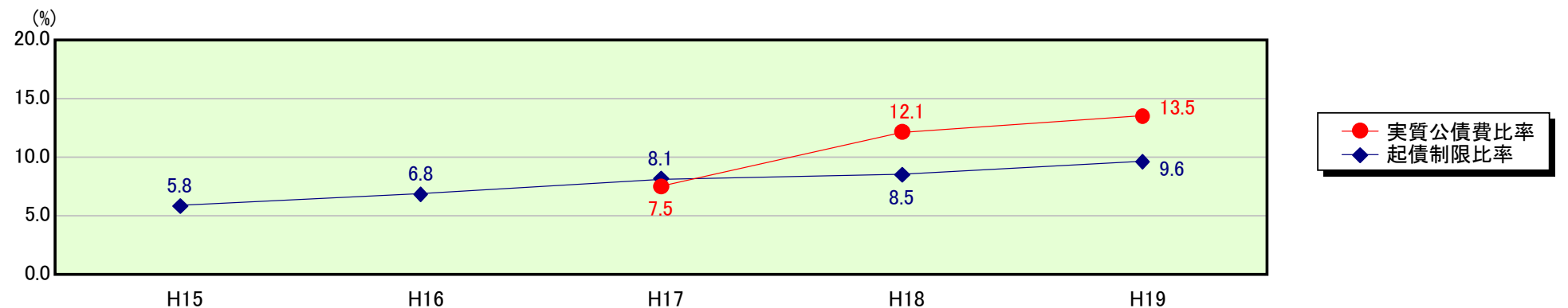


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	593,610	38,054	40,173	▲ 5.3
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	341,456	21,890	12,040	81.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	85,402	5,475	6,608	▲ 17.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	13,833	887	1,241	▲ 28.5
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	28	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 616,064	▲ 39,494	▲ 32,533	21.4
合計	418,237	26,812	27,557	▲ 2.7

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

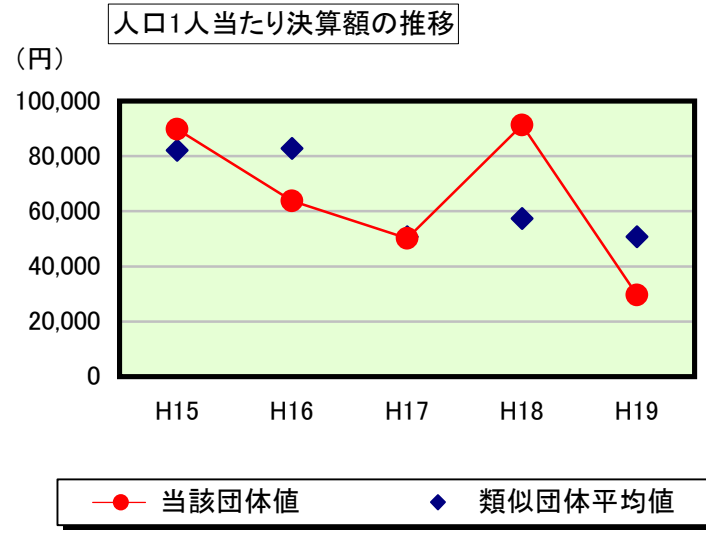
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 大刀洗町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	1,399,384	89,808	▲ 2.4	82,133	▲ 7.1	4.7
うち単独分	1,379,197	88,512	▲ 1.2	48,861	▲ 3.4	2.2
H16	993,695	63,731	▲ 29.0	82,781	0.8	▲ 29.8
うち単独分	763,712	48,981	▲ 44.7	52,738	7.9	▲ 52.6
H17	783,606	50,154	▲ 21.3	50,707	▲ 38.7	17.4
うち単独分	701,453	44,896	▲ 8.3	32,323	▲ 38.7	30.4
H18	1,430,198	91,316	82.1	57,400	13.2	68.9
うち単独分	678,788	43,340	▲ 3.5	34,972	8.2	▲ 11.7
H19	462,089	29,623	▲ 67.6	50,788	▲ 11.5	▲ 56.1
うち単独分	225,261	14,441	▲ 66.7	26,521	▲ 24.2	▲ 42.5
過去5年間平均	1,013,794	64,926	▲ 7.6	64,762	▲ 8.7	1.1
うち単独分	749,682	48,034	▲ 24.9	39,083	▲ 10.0	▲ 14.9